

浅野燃糸 双葉事業所・フタバスーパーゼロミル

飲食店・食物販店

物販店

サービス空間・パブリック空間

ワークスペース

企画・プロデュース

デザイン・設計

制作・施工

地域の活性

アワード

事例概要

東日本大震災で被害を受けた福島県双葉町において、復興へのさきがけとして整備されたのが「中野地区復興産業拠点」です。その広大な敷地に完成した浅野燃糸株式会社様の双葉事業所「フタバスーパーゼロミル」にて、物販・オフィス・フリーエリアの設計・施工、工場見学・カフェエリアの施工、その他企画・グラフィックや監理等を担当しました。

本施設は工場やオフィスの他、ショップとカフェを併設した複合施設で、雇用の創出、地域観光の促進等によって地域の活性化を後押しする拠点となっています。「井戸端ひろば」と設定したフリーエリアでは、縁側から着想して自由なコミュニケーションを創出できるようなロングベンチをデザインし、ショップではオリジナルのスタンドランプを連立させて「燃糸の森」に見立て、希望の光を灯しました。また、中央デッキ手すりのガラス面には、浅野燃糸で働く社員や来場者から集めた本施設への想い・双葉町へのエールを、糸のように繋ぎ合わせたグラフィックで演出しています。

当社デザイナー・木村ユカ（きむら・ゆか）のコメント

工場建設を決めたクライアントの「復興への覚悟」がこの物件の始まりで、私たちもその想いととも併走しました。この想いを表現するために施設内は「燃糸」で作ったオリジナルランプを配置し、未来の双葉町を明るく灯すショップエリアと、住民や観光客の皆さんが、縁側で井戸端会議をするような温かな風景をイメージした「井戸端ひろば」を設定し、人々にさりげなく寄り添う明るい空間を目指しました。また燃糸工場見学を通して「日本のものづくりや技術の発信の場」としての役割も担っています。双葉町とともに「スーパーゼロミル」は賑わいを創出し、今がゴールではなく、双葉町が復興し人と人が想いを紡ぐ場所になることを期待しています。受賞を通して、この地のことを多くの方に知っていただけるきっかけとなったことも、非常に嬉しく思います。

名称	浅野燃糸 双葉事業所・フタバスーパーゼロミル
所在地	福島県双葉郡
オープン日	2023.4
クライアント	浅野燃糸株式会社 様
当社担当業務	【営業・施工】名古屋本部/森哲史・榊原正人 【ディレクション】名古屋本部/尾西雄一郎 【デザインディレクション】名古屋本部/木村ユカ 【設計】名古屋本部/木村ユカ・加納美保 【グラフィック】名古屋本部/増成花月・米倉希 【制作・監理】制作本部犬山工場/安藤元哉
撮影	益永研司写真事務所
グラフィックデザイン事務所	デザイン事務所 Rtz. 様 （工場見学エリア）
受賞	日本空間デザイン賞2023 Shortlist 第42回ディスプレイ産業賞 優秀賞

